事業概要：村上からMURAKAMIへ 世界へ向けた村上の観光推進プロジェクト

<table>
<tr><td>申請者</td><td colspan="6">新潟県村上市</td><td>初回採択回</td><td>令和６年度第１回募集</td></tr>
<tr><td>事業計画期間</td><td colspan="6">R6-R8年度</td><td>期間中の総事業費
（カッコ内はR8年度事業費）</td><td>25,290千円（8,400千円）</td></tr>
<tr><td>事業分野</td><td>ソフト事業</td><td>✓</td><td>拠点整備事業</td><td></td><td>インフラ整備事業</td><td></td><td>事業分野（大項目）</td><td>観光分野</td></tr>
<tr><td>目的・効果</td><td colspan="8">村上市は新型コロナ収束以降の観光入込の回復が滞っており、認知度不足や新たな旅行ニーズへの対応が課題。当事業では万博を契機に、関西を中心とした国内及び国外へとプロモーションを広げ、観光誘客を強化。本市の「鮭の食文化」をはじめとする豊富な食材・自然・歴史文化を官民連携やテクノロジーを活用して観光誘客と産業振興を促し、受入体制の整備を進めることで、村上からMURAKAMIへ、国際基準の観光地への変革を目指す。</td></tr>
<tr><td>事業概要・主な経費
※経費内訳はR8年度事業費</td><td colspan="5">【事業概要】
関西圏での観光フェアやインフルエンサー招聘によるSNS発信を通じた国内誘客促進、海外からのファムトリップやツアー造成を活用したインバウンドの誘客強化と受入環境整備、そしてマーケティングツール導入による事業の磨き上げを図り、認知度向上と消費拡大を総合的に推進する事業を展開する。

【主な経費】
・関西を中心とした国内誘客推進事業（委託料）3,250千円
関西を中心とした情報発信強化と、観光物産フェアなど現地プロモーションを展開し、関西を中心に国内誘客を促進させる。
・インバウンド誘客促進事業（委託料）2,750千円
海外への情報発信をはじめ、誘客対象エリアとの関係性を強化しつつ、ツアー造成等により実際の誘客も進めていく。</td><td colspan="3">
</td></tr>
<tr><td>主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</td><td colspan="5">①地域における観光消費額（＋10,314万円）
②観光客入込数（+626,337人）
③②のうちインバウンド誘客数（＋256人）</td><td>URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</td><td>https://www.city.murakami.lg.jp/soshiki/135/sousei.html</td></tr>
</table>

事業概要【新潟と東北を結ぶゲートウェイ道の駅朝日リニューアル事業】

<table>
<tr><td>申請者</td><td colspan="6">新潟県村上市</td><td>初回採択回</td><td>令和７年１月募集</td></tr>
<tr><td>事業計画期間</td><td colspan="6">Ｒ７-Ｒ９年度</td><td>期間中の総事業費
（カッコ内はR8年度事業費）</td><td>2,000,000千円
（1,210,605千円）</td></tr>
<tr><td>事業分野</td><td>ソフト事業</td><td></td><td>拠点整備事業</td><td>✓</td><td>インフラ整備事業</td><td></td><td>事業分野（大項目）</td><td>観光分野</td></tr>
<tr><td>目的・効果</td><td colspan="8">地域内外との交流の拠点となる道の駅「朝日」を、国道7号朝日温海道路の延伸事業に伴い道の駅の効果を最大限発揮するためリニューアルすることで、産業振興や観光などの地域活性化に幅広く利用される交流拠点として機能の充実を図る</td></tr>
<tr><td>事業概要・
主な経費
※経費内訳はR8年度事業費</td><td colspan="5">【事業概要】
日本海沿岸東北自動車道の新潟・山形県境区間である朝日まほろばIC～あつみ温泉ICは、平成25年に国道7号「朝日温海道路」として事業化され、日沿道の早期全線開通に向けて大きく前進しています。この道路延伸は、地域の発展にとって非常に重要な意味を持ちます。新潟と東北を結ぶ交通網が整備されることで、地域の資源や文化、観光地をより多くの人々に知ってもらう絶好の機会となります。
　この新たな道路の整備を契機に、私たちは地域の魅力を最大限に引き出し、発信するため、道の駅朝日をリニューアル整備し地域の中核的な観光拠点として位置づけることにより、訪れる人々に対して新潟と東北の魅力を伝えるゲートウェイとしての役割を果たすことを目指し、以下の事業に取り組むことにより上記の課題の解決を図る。

【拠点整備事業経費】
〇道の駅に農産物直売所と物産会館を集約した販売棟、及びレストラン棟をリニューアル整備する。
・施設整備　1,210,605千円</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</td><td colspan="5">① 市内の観光入込客数（＋45万人）
② 道の駅朝日の売上額（＋3000万円）
③ 道の駅朝日の入込客数（＋30万人）
④ 道の駅朝日での出品登録者数（＋15件）</td><td>URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</td><td colspan="2">https://www.city.murakami.lg.jp/soshiki/135/sousei.html</td></tr>
</table>

事業概要：サケの伝統文化が息づくまちの賑わい創出プロジェクト

<table>
<tr><td>申請者</td><td colspan="6">新潟県村上市</td><td>初回採択回</td><td>令和７年度第２回募集</td></tr>
<tr><td>事業計画期間</td><td colspan="6">R7-R9年度</td><td>期間中の総事業費
（カッコ内はR8年度事業費）</td><td>32,005千円
（9,015千円）</td></tr>
<tr><td>事業分野</td><td>ソフト事業</td><td>✓</td><td>拠点整備事業</td><td>✓</td><td>インフラ整備事業</td><td></td><td>事業分野（大項目）</td><td>地方経済の創生</td></tr>
<tr><td>目的・効果</td><td colspan="8">・鮭採捕施設の改良及び稚魚購入・放流事業に対して補助を行い、鮭の効果的採捕とふ化増殖事業の維持継続、漁業経営の安定化を図る。また、養殖に向けた取り組みを行い、不漁時でも安定的に個体数を確保することで村上の鮭文化継承に貢献する。
・地元からの生鮭・鮭特産品の流通は地域経済を活性化し、伝統の料理や漁法など特色ある「鮭のまち村上」としての魅力を向上させ、観光等での賑わい創出に寄与する。</td></tr>
<tr><td>事業概要・
主な経費
※経費内訳はR8年度事業費</td><td colspan="6">【事業概要】
鮭の採捕施設を改良し、効果的なふ化増殖事業の継続を図るとともに、養殖事業に着手し不漁時でも地元に安定した個体数が確保できることを目指す。また、稚魚購入と放流事業に対し補助を行い、水産資源保護及び漁業経営支援を進める。
伝統的鮭漁法「居繰り網漁」の継承で観光コンテンツの魅力を高め、鮭をテーマとした観光等でのまちの賑わいを作り地域活性化に資する。

【ソフト事業】
観光コンテンツとしての魅力を強化するため、伝統的鮭漁法「居繰り網漁」を継承する取り組みを行う。
・居繰り網漁継承事業（補助金）　1,854千円
漁業振興、水産資源保護のため、水産関係団体が行う水産業振興事業に対して必要な経費について補助を行う。
・稚魚購入・放流事業に対する支援（補助金）4,661千円
不漁が続いても安定的な個体数を確保するため、大学と連携して鮭（シロザケ）養殖の研究を行う。
・シロザケ養殖にかかる研究委託（委託料）2,500千円</td><td colspan="2">
</td></tr>
<tr><td>主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</td><td colspan="6">①市内漁業協同組合の水揚高（＋3,000万円）
②観光入込客数（＋450,000人）
③市内鮭の採捕尾数（＋7,198尾）
④市内鮭稚魚の放流数（＋2,209,066尾）
⑤食用目標体重に成長した養殖鮭の数（+750尾）</td><td>URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</td><td>https://www.city.murakami.lg.jp/soshiki/135/sousei.html</td></tr>
</table>

SIBを活用したブランド創出型スモールコンセッション　瀬波温泉MIRAIHUB事業

申請者	新潟県村上市						初回採択回	令和８年１月募集
事業計画期間	R8-R10年度						期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	432,350千円 （116,000千円）
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		事業分野（大項目）	地場産業支援関連事業
目的・効果	・地域の中心に位置していた市が所有する遊休不動産を、スモールコンセッション事業として地域の観光拠点として整備する。 ・高機能な開発拠点を核に、地域の特産品のブランド化を展開し、地場産業の付加価値向上を目指す。 ・シェフインレジデンスの取り組みを通じ、新たな食文化を地域と共創し、新たな観光コンテンツを開発する。また、地域内外のプレイヤーをつなげ担い手の育成と地域連携を強化する。							
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	**【事業概要】** 本事業は瀬波温泉地域の中心地にある市所有の遊休施設、「瀬波温泉地域活性化施設」をSIBを活用したスモールコンセッション事業としてハードソフト一体化で整備する事業である。受注者の創意工夫を引き出したハード整備と共に、地域課題の解決に向けたシェフインレジデンスを中心としたソフト事業を行うものである。 **【ソフト事業】** ・地域事業者との連携活動実施 2,000千円 ・新商品試作開発、オープン前イベントの開催および施設ブランディング 3,000千円 **【拠点整備事業】** ・建築物設計・解体・改修工事 111,000千円							
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①観光および地場産業における付加価値増加額 ②観光商品および観光コンテンツ開発数（１個） ③本プロジェクトに関わる市内外の事業者数（３社） ④村上市の認知度（５%増加）						URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	調整中